

サービス設定(施工区分)

- ・施工区分はできるだけ細かくカテゴリー分けしておく(現場管理)日報での入力スムーズ且つ、現場予測をより明確にします。

- ・最大4つまで入力できるので、まずはここでカテゴリー分けをして下さい。
一例：①構造種類②階位③メイン部位④サブ部位

※①構造種類は現場収支予測で使うので重要になります。

※施工区分名称は一度入力すると変更・削除ができませんのでご注意ください。

施工区分を変更してしまうと、現場管理をはじめ様々な入力に影響するため、変更・削除ができなくなっております。

- ・ここまで入力すると、次に①の構造種類をより細かく分けられます。
一例：S造・R造・木造・壁造・土木

- ・同じように②・③・④も入力して下さい。